

2018年12月14日

記者各位

アストモスエネルギー株式会社

VLGC 新造船 “LAUREL PRIME” 命名式について

当社(本社:東京都千代田区 社長:荒木 誠也)は、12月13日に三菱重工業株式会社香焼工場において、本船定期用船元である日本郵船株式会社と共に、VLGC(大型LPGタンカー)“LAUREL PRIME(ローレル プライム)”の命名式を行いました。

本船は12月28日竣工予定です。当社は世界最新鋭の機能を備える本船を自社船団に加え、来年から出荷が開始されるオーストラリアのイクシスプロジェクトやカナダ西海岸のアルタガス社からの調達に活用し、LPガスの一層の安定供給による我が国のエネルギーセキュリティ向上に貢献して参ります。

<本船概要について>

- 1.主要目:全長230m、幅36.6m、深さ(船底から甲板までの高さ)21.65m
- 2.船種:LPG(液化石油ガス)運搬船
- 3.貨物容積:約83,000 m³
- 4.総トン数:48,300トン
- 5.建造:三菱造船株式会社、三菱重工海洋鉄構株式会社
- 6.船名由来:LAUREL PRIME(ローレル プライム)

日本郵船は自社が関与するLPG船に“L”“P”を用いた船名を付けています。Laurelは英語で「月桂樹」を意味します。月桂樹という言葉の持つ、力強さや勝者に与えられる栄冠のイメージが、本新造船に相応しいという思いから名付けられました。

News Release



アストモスエネルギー株式会社

■新造船の発注残

<造船所>

① 川崎重工業(株)

② 川崎重工業(株)

<デリバリー>

'19年上半期

'19年上半期

<パートナー(船舶管理・運航委託先)>

飯野海運(株)

NS ユナイテッド海運(株)・出光タンカー(株)

■アストモスエネルギー株式会社の船団体制(2018年12月13日時点)

保有形態	NO.	船名	造船所	船型(千 m^3)	建造年
自社保有	1	GAS DIANA	三菱重工	78	2000
	2	GAS CAPRICORN	三菱重工	78	2003
	3	ASTOMOS EARTH	三菱重工	83	2012
	4	ASTOMOS VENUS	三菱重工	83	2016
定期用船	5	ENERGY ORPHEUS	三菱重工	78	1993
	6	LINDEN PRIDE	三菱重工	78	2001
	7	GRACE RIVER	川崎重工	80	2002
	8	LETO PROVIDENCE	三菱重工	78	2003
	9	LYCASTE PEACE	三菱重工	78	2003
	10	CRYSTAL MARINE	川崎重工	80	2003
	11	KODAIJISAN	現代重工	82	2003
	12	LOTUS GAS	川崎重工	80	2008
	13	LUCINA PROVIDENCE	三菱重工	78	2008
	14	G SWAN	現代重工	82	2013
	15	NADESHIKO GAS	川崎重工	80	2013
	16	SUMIRE GAS	川崎重工	82	2016
	17	LEGEND PROSPERITY	三菱重工	83	2016
	18	NS FRONTIER	川崎重工	82	2016
	19	DORAJI GAS	三菱重工	83	2017
	20	GAS STELLA	三菱重工	83	2017
	21	LEGEND PRESTIGE	三菱重工	83	2017
	22	CRYSTAL RIVER	川崎重工	82	2017
	23	LAUREL PRIME	三菱造船	83	2018

以上

News Release

命名式の本船(LAUREL PRIME)

 **Astomos Energy**

アストモスエネルギー株式会社



本船を命名する当社荒木社長



【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 村岡 電話:050-3816-0720

e-mail:kohei.muraoka@astomos.com

URL:<http://www.astomos.jp>